



## シャローム5月 国際連帯の日の省察

ノートルダム教育修道女会

Shalom

《すべての人のための教育》

2018年5月

### 導 入

「キリストの愛に促されて、私たちは教育を志す奉仕によって使命を果たすことを選ぶ。私たちにとって教育とは、神の似姿に創られた1人1人の可能性を完全に開花させ、その賜物を、この世界を築き上げる方向に導くことである。マザーテレジアのように、私たちも、人が変われば世界も変わり得るとの確信をもって、教育にあたる。従って、私たちの奉仕には、人が、そして世界がどのような姿に招かれているのかというキリスト的ヴィジョンがなくてはならない。」（会憲 22）

「教育は中立ではあり得ません。教育の結果が肯定的であることも否定的であることもあり、人を豊かにするもことも、貧しくすることもあります。人を元気付け成長させることもあれば、落ち込ませることも、墮落させることさえあるのです。・・・学校の使命は、子どもたち、生徒たち、学生たちに本物へのセンス、善へのセンス、美へのセンスを育てることです。これらのセンスは、多くの「成分」から成る豊かな旅によって育まれます。だからこそ学校には、非常に多くの科目があるのです！なぜなら成長は、様々な成分が知性、良心、情感、身体などに働きかけ、刺激を与える結果だからです。」（イタリア全土の学校の生徒と先生への教皇フランシスコの講話より引用、2014年5月10日）

### 祈りへの招き

造り主である神よ、あなたは、あなたの知識と知恵を賜物として私たちに分かち合い、私たちをあなたの似姿に造られました。いただいている賜物を無条件に分かち合いたいという望みと熱意を私たちの内に再び燃え立たせてください。人を力づけ、可能性の完全な開花を助ける時、その人生に良い影響を与えることができますように。世界の様々なところで、教育の営みを続ける教師や親、子どもたち青年たちを保護する立場にある人や善意の人々の努力を祝福してください。私たちが創立者福者イエスのマリア・テレジア・ゲルハルディングーの精神で、最も貧しい人の中の貧しい人々に手を差し伸べ、その人たちの人生を変えることができますように。アーメン。

### 【体 験】

ケニアは、教育に関しては、国として多くの改革を経てきました。改革のうちの一つは、公教育において、全ての人に読み書きの習得を義務化したことです。

公教育の改革は、国内で多くの困難に直面しています。誰もがそれを喜んで受け容れるわけではないからです。最も否定的な影響を受けているのは、女兒と女性です。アフリカの国としては、文化的に、男性は女性より優れていると考えられているので、女性と女兒のための義務教育の必要を受け容れさせることは困難です。

ケニアにおける教師として、私は、高校の一人の女子生徒の成長の旅に同伴する機会がありました。ネケサは、財政的には貧しい家族の出ですが、両親は子どもたちに、学校へ行って、公教育を受けるよう励ましてきました。

教育は全体として、生活の多くの側面に関わるもので、一側面は学業の達成です。ネケサは、教育に渴いている若者として、勉強がよくできます。クラスで一番でさえあります。しかし、大変なのは、勉強面で競争できる生徒がクラスに誰もいないことです。彼女は、いつもよくできて、彼女のクラスをリードしています。ネケサがたとえ、最も勉強のできる子らと一緒に国立学校への入学を許可されても、両親は、ネケサのためには成績の低い生徒たちが行く地元の学校の授業料しか払ってやれないのです。

勉強のできる競争相手がいないということ以外にも、ネケサは学校で、基本的に必要なものをもっていないというまた別の困難にも直面しています。ネケサは寄宿学校におり、両親は、学校が求める基本的な必需品を購入しなければなりません。しかし両親はこういったものを与える余裕がいつもあるわけではないのです。両親は収入が極めて少ない上に、家族の中の他の子どもたちの面倒も見なければならないからです。

一人の高校生として、彼女は、10代という年代で、仲間圧力（訳注：同年代の人々と同じことをしなければいけないという感情）という困難にも直面しています。クラスメートたちは彼女を、彼氏はいるのと言っていつもからかうのです。これは大変つらいことです。ネケサにとっては教育が第一ですから。それで、同年代の子らの求めに応じられないことによって、社会不適合という余分な困難を抱えることになるのです。このように、彼女は自分の未来をより良くするための教育を身に着ける旅の途上で、多くの困難に直面しているのです。

## 【省 察】

- あなたの学校で、生徒たちはどのような困難に直面していますか。私たちは、生徒たちがこれらの困難にうまく対応するために、どのように助けることが出来るでしょうか？
- 勉強がよくできるのに、もっと上の学校に行く余裕のない生徒たちを助けるために、私たちは何ができますか。どのように「可能性の完全な開花」を助けることが出来るでしょうか？

- 基本的な必要品を手に入れる余裕のない生徒たちがよりよく教育を受けるのを支えるために、どのような方法が使えますか？

## 【行 動】

- この復活節の間に、教育の面で困難に直面している誰か一人を助けましょう。
- 地元の学校で、質の高い教育を促進する教材や学習用品を購入するために、物品あるいは財政的支援を提供しましょう。
- 教育によって社会に貢献する女性を教育するために、創造的な方法を見出しましょう。

## 結びの祈り

愛に満ちた神であるあなたに、教育の賜物を感謝し、あなたを賛美します。私たち一人ひとりを力づけ、自己と他者の変容への熱意をもって教育にあたる、新しい、創造的方法を見出すのを助けてください。世界的視野を持って人類に奉仕するすべての教育者を祝福してください。教育が私たちの神へと向かう道を照らし続けますように。アーメン。

*アフリカ管区ケニア地域のシスター方が*

*イタリアのローマの国際シャローム事務局のために準備してくださいました*

*図は第24回総会の総会指針から取りました。デザイン：修道会のコミュニケーション事務所による*